

# 「豊かな人間関係づくり実践プログラム」第3版

## 小学校版が活用しやすくなりました！

県教育委員会では、平成19年度から、県内小・中学校において「豊かな人間関係づくり実践プログラム」の活用を推進しています。

このたび、小学校版第3版を作成しました。改訂のポイントを以下にまとめましたので、平成25年度からの活用に向けての参考にしてください。

なお、中学校版第3版は平成24年3月にホームページに掲載済みです。

### 改訂1. 全ての授業が見開き1ページ(A4×2枚)の指導案形式になりました。

\*指導台本も、細案として活用できるよう引き続き収録しています。  
指導案だけで内容理解が不十分なき、ご活用下さい。

学年・授業テーマ →  
ねらい →  
展開 →


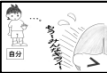

活動内容や教材も  
一目でわかる！

### 改訂2. 各学年の4時間の指導計画ができました。

学年ごとに改訂の理由や要点、めざす児童像などが書かれています。  
また、4時間の授業展開がつかめるよう、まとめられています。

### 改訂3. 主に3, 5年生の授業内容を変更し、実施しやすくしました。

学年・授業回数	旧版(第2版)	改訂版(第3版)
小1全体	ピア・サポートの意味 「なかまとなかよくする、たすけあう」	ピア・サポートの意味 「ともだちとなかよくする、たすけあう」
小2第4	(第2版に収録の映像教材)	(第1版に収録した映像教材を使用するのが望ましい)
小3全体	3年生の目標 「いろいろな気持ちがわかるようになるう！」	3年生の目標 「気持ちに気づこう！」

小3第1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気持ちに関する3つの知識を学ぶ。               <ol style="list-style-type: none"> <li>①気持ちは人の体の中でおこる</li> <li>②本当の気持ちは、本人にしかわからない</li> <li>③気持ちをあらわす言葉はたくさんある</li> </ol> </li> <li>・気持ちをあらわす言葉探し。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気持ちに関する知識を学ぶ。               <ol style="list-style-type: none"> <li>①人はだれにでも、気持ちがある</li> </ol> </li> <li>・気持ちを表す言葉に触れ、想起する。</li> </ul>
小3第2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気持ちに関する1つの知識を学ぶ。               <ol style="list-style-type: none"> <li>④気持ちが動くと体にも変化がおこる</li> </ol> </li> <li>・お面をかぶった人を観察して変化を記録する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気持ちに関する1つの知識を学ぶ。               <ol style="list-style-type: none"> <li>②人によって気持ちはちがう</li> </ol> </li> <li>・ある場面で、自分ならどんな気持ちになるか想像して顔や言葉を書いてみる。</li> </ul>
小3第3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気持ちに関する2つの知識を学ぶ。               <ol style="list-style-type: none"> <li>⑤人の気持ちは、体のへんかで見える</li> <li>⑥人の気持ちは、気持ちをあらわすことばでもっとわかる</li> </ol> </li> <li>・気持ち当てゲームを通して、言葉がないと気持ちの理解が難しいことを確認する。</li> </ul>	(第2版の第2セッション) <ul style="list-style-type: none"> <li>・気持ちに関する1つの知識を学ぶ。               <ol style="list-style-type: none"> <li>③気持ちのへんかは体にあらわれる</li> </ol> </li> <li>・お面をかぶった人を観察して変化を記録する。</li> </ul> 
小3第4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気持ちを伝えるときのポイントを学ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1-3までに学習したことを活かして、身近な人の気持ちを考える練習をする。</li> </ul>
小4第1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感情に関する3つの知識を学ぶ。               <ol style="list-style-type: none"> <li>①感情は、何か出来事がおこったとき、人の体の内側でおこる</li> <li>②本当の感情は、本人にしかわからない</li> <li>③感情を表す言葉、感情語はたくさんある</li> <li>④感情が動くと、体にも変化がおこる</li> </ol> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感情に関する1つの知識を学ぶ。               <ol style="list-style-type: none"> <li>①感情を表す言葉、感情語はたくさんある。</li> </ol> </li> </ul>
小5全体	<b>5年生の目標</b> 「問題にじっくり取り組めるようになろう！」	<b>5年生の目標</b> 「問題にみんなでじっくり取り組めるようになろう！」
小5第1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題場面「テレビと友だち、どちらを取る？」</li> <li>・問題解決の4ステップのうち3, 4を学ぶ                ステップ3 もしその解決方法を本当にためしてみたら、どんな結果が起こるか予想する。                ステップ4 それぞれの方法を比べて、1番よいものを実行する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題場面「困った1年生にどう対応する？」  </li> <li>・(問題解決の4ステップを削除しました。)</li> <li>・行動する前に、それをしたらどうなるか予想するコツ3つを学ぶ。(第2版のステップ3に当たる。)</li> </ul>
小5第2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問題解決の4ステップのうち2を学ぶ                ステップ2 解決方法を2つ以上思いつく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2つ以上の解決方法を思いつくときのコツ3つを学ぶ(第2版のステップ2に当たる)。</li> </ul>
小5第3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題場面「ピア子ちゃんとサポ介と楽しく過ごすためにはどうすればよいか」</li> <li>・問題解決の4ステップのうち2を学ぶ                ステップ1 解決すべき問題を言葉にする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題場面「自分も友だちも作文を提出するためにどうすればよいか」  </li> <li>・第1, 2セッションで学習したことを総合して、問題解決に取り組む。</li> </ul>
小5第4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1, 2, 3セッションで学習したことを総合して、問題解決に取り組む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラスの実態に合わせた課題を取り上げ、クラス全体で問題解決に挑む。</li> </ul>